

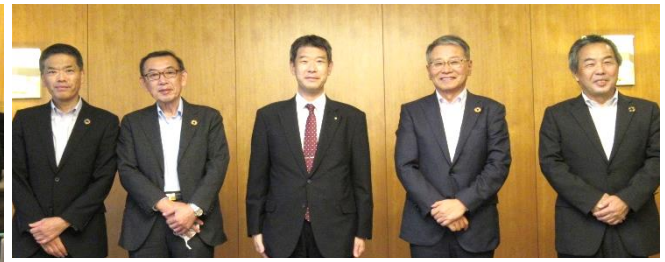
副知事との懇談、県行政との定期懇談会を開催

生協と行政の関係づくりに向けて、生協の取り組みを広める取り組みとして、年1回、副知事との懇談、県行政との懇談会を開催しています。今年は、コロナ禍で生協が果たしてきた役割などを伝え、県からコロナ対応への謝意や消費生活基本計画の取り組み状況を報告いただき、県民のために何ができるか一緒に考える機会となりました。

1. 岡山県副知事との懇談

- 10月19日(水) 16:15~16:55 県庁 特別会議室にて
- 対応 小谷敦 副知事、くらし安全安心課 塩飽課長、松田総括参事、藤井副参事
- 参加 平田会長、福井副会長、和田副会長、大同常務理事、事務局

コロナ禍で事業を通じた役立ち事例、生協の社会的取り組みなどを報告し、副知事からコロナ対応では医療生協をはじめ生協がライフラインとなり社会機能の維持に役割を果たしたことへの感謝の言葉があり、引き続き協力をお願いしたいとお話がありました。また、コロナや物価高騰で、社会的弱者への影響はさらに増加し、生協は関心を寄せながら発信していきたいこと、電気代等の値上がりで想定外の事業経費増加となっていること、医療・移動・食の心配をしないで暮らせる地域社会となるよう生協の取り組みをすすめていきたいことなどを伝えました。



小谷副知事(中央)との懇談は昨年に続き2回目。

2. くらし安全安心課との定期懇談会

- 10月19日(水) 14:45~15:45 県庁分庁舎 共用会議室にて
- 対応 県民生活部くらし安全安心課 塩飽課長、松田総括参事、藤井副参事
- 参加 平田会長、福井副会長、和田副会長、大同常務理事、阿部理事、市川理事、志賀消費生活懇談会委員、事務局

「第4次岡山県消費生活基本計画」など、県と生協の重点的な取り組みを交流、意見交換しました。

県から消費者被害防止の施策の取り組み状況報告、地域見守りを県民や各種団体と連携して進めたいことなどの報告がありました。生協からは、大学生協の学生への消費者被害啓発の取り組みや、計画が購買生協の取り組みとの重なりが多く、特にエシカル消費の普及・啓発を一緒にすすめたいこと、次期



計画策定に組合員が関わることで計画の認知向上に貢献できること、この懇談を生協の社会的な取り組みを関連部署にも伝える機会としたいことなど、和やかな雰囲気の中で忌憚のない意見交換を行うことができました。